

名古屋芸術大学学生オーケストラ with 名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会



指揮
高谷 光信

ウェーバー／ファゴット協奏曲 op.75

ベートーヴェン／交響曲第9番 二短調 op.125 「合唱付き」

合唱：名古屋芸術大学ハルモニア合唱団 / 名古屋芸術大学学生合唱団



ファゴット
井手口 彩子



ソプラノ
宇多村 仁美



アルト
黒崎 朋子



©Taira Tairadate
テノール
坂東 達也



バリトン
李 宗潤

2022年 **1月27日** (木)

18:30 開演 (17:30 開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

【入場無料・全指定席】



指揮 高谷 光信

ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。国家演奏資格ディプロマを取得。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V. プラソロフ、故 E. ドゥーシェンコ、N. スーカッチに師事。2003 年ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団の定期演奏会に登壇しプロデビューを果たす。首席客演指揮者（2003～2006）第 2 指揮者（2006～2012）常任指揮者（2012～）に就任。『ウクライナ国際ホロヴィッツピアノアカデミー』『ウクライナ国際シヴィール音楽祭』『ウクライナ国際音楽祭・キエフ夏の音楽の夕べ』『ウクライナ国際バルトケヴィッチ音楽祭』に出演。2010 年より『ウクライナ国際指揮マスタークラス』の講師・審査員を務める。現在までに東京混声合唱団、ウクライナ国立ドゥムカ合唱団、ウクライナチェルニーゴフ州立室内合唱団、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、兵庫芸術センター管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、テレマン室内オーケストラ、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、神戸市室内合奏団などを指揮。《題名のない音楽会》(Osaka Shion Wind Orchestra 2014 年 11 月 23 日放送) に出演。2018 年 10 月フジコ・ヘミングと共演。大阪芸術大学演奏学科客員准教授。名古屋芸術大学大学院音楽研究科・芸術学部音楽領域、武庫川女子大学音楽学部、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会、各講師。第 16 回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012 年 7 月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。東京混声合唱団においては 2008 年の初登壇より約 100 回の共演を数える。2019 年 2 月 9 日大阪いずみホールにおいて「いずみ定期演奏会 Vol.23」を客演。同年 4 月、東京混声合唱団指揮者に就任。



ファゴット 井手口 彩子

愛知県犬山市出身。愛知工業大学名電高等学校を経て、現在、本学弦管打コース 4 年次在学中。
これまでにそれぞれ 2 回、本学の定期演奏会・室内楽の夕べに出演。
2021 年 5 月に開催された岐阜国際音楽祭コンクールにおいて、大学生管楽器部門 第 3 位を受賞。
ファゴットを依田嘉明氏に師事。【使用楽器】YAMAHA YFG-812C



ソプラノ 宇多村 仁美

愛知県立芸術大学卒業、及び博士前期課程修了。第 44 期名古屋二期会オペラ研修所マスタークラス特待生として研鑽を積んだ後、世界的テノール歌手、ジュゼッペ・サバティエーニ氏の招待を受け、イタリア、ローマへ留学。宗次エンジェル基金 / 日本演奏連盟奨学金制度の支援を受け、Accademia Internazionale di Musica (A.I.d.M 音楽院) にてイタリアオペラおよびイタリア芸術歌曲を専攻。修了コンサートに於いて最高得点を得る。留学中、4th Concorso Lirico Internazionale "Giacinto Prandelli" 入賞、帰国後、第 47 回イタリア声楽コンクールロイヤルティガー部門金賞受賞、第 4 回タイ・チェンマイ ヒナステラ国際コンクール奨励賞受賞。第 4 回マルゲリタ・グリエルミ声楽コンクール第三位。日本、イタリア各国で演奏会やオペラに出演する傍ら、近年ではアジアの国々にも活動の幅を広げている。また、第 39 回名古屋新進演奏教育プロジェクトオーケストラ・シリーズにて名古屋フィルハーモニー管弦楽団と共演。2020 リサイタルシリーズにてソロリサイタルを開催するなど、自身のソロ活動も積極的に行っている。



アルト 黒崎 朋子

群馬県出身。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。
アンヌ・ル・ボゼック氏のマスタークラスにおいて歌曲を学ぶ。ヴァル・ティドネ夏期講習会にてディプロム取得。これまでにベートーヴェン作曲「第九」アルトソリストとして九州交響楽団と共演の他、ひろしまオペラにてモーツァルト作曲「魔笛」侍女 3、J. オッフェンバック作曲「ホフマン物語」母の声、J. シュトラウス II 世作曲「コウモリ」オルロフスキー公爵、ヴェルディ作曲「椿姫」アンニーナ（日本語上演）などを演じる。群馬音楽協会会員。中央経理専門学校非常勤講師。



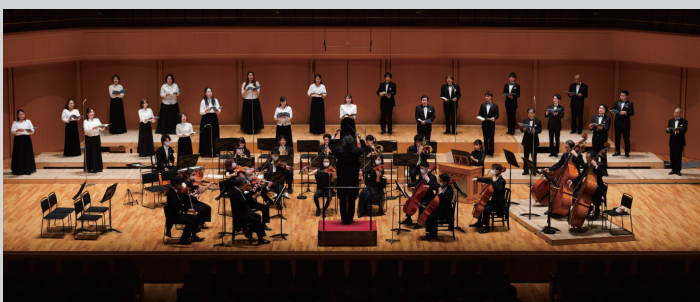
テノール 坂東 達也

大阪府出身。大阪府立夕陽丘高校音楽科（ヴァイオリン科）卒業、東京芸術大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科（修士課程）独唱科修了。これまでに J.Strauss II 「こもり」（アルフレート）、W.A.Mozart 「ドン・ジョヴァンニ」（ドンオッターヴィオ）、「魔笛」（モノスタス）、G.Verdi 「椿姫」（ガストーネ）、G.Bizet 「カルメン」（ドンホセ）、林光 「森は生きている」（兵士 / 11 月）、松井和彦 「泣いた赤鬼」（百姓）、久留智之 「内藤ジョアン」（小西行長）などに出演する他、ソリストとして G.F.Händel 「メサイア」「Dixit Dominus」、J.S.Bach 「マタイ受難曲」「クリスマスオラトリオ」「ヨハネ受難曲」（福音史家）、L.v.Beethoven 「交響曲第 9 番 “合唱付”」「合唱幻想曲」、大澤壽人 「たぬき」（文福）などに出演。第 18 回滋賀県新人演奏会最優秀賞を受賞。これまでに声楽を金丸七郎、菅英三子、市原多朗、井澤章典、竹本節子の各氏に師事。和声法を國越健司氏に師事。合唱指揮法を松原千振氏に師事。MusikEngel 合唱団正団員。パハロレギウムジャパン、アンサンブルフロット、タローシンガーズ各メンバー。神戸クーラーコンチエルト専属アーティスト。2018 年 3 月まで神戸市混声合唱団に在籍。



バリトン 李 宗潤

韓国長老会神学大学音楽学部声楽科卒業。ドイツカッセル市立音楽院ディプロマ最優秀卒業。リヒャルトヴァーグナー財団奨学生、カッセル市奨励財団奨学生。「第九」、「カルミナ・ブрана」、「メサイア」、「詩篇 115 番」等のソリスト。カッセル国立歌劇場 CASANOVA にて「ヴィクトリアと騎兵隊」他、オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」、ソウル「アー・コグリオ」、「ヘンゼルとグレーテル」、渋谷シティ「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「カルメン」、東京二期会「こもり」、三河市民「トゥーランドット」、杉並区民「ヘンゼルとグレーテル」、豊橋シティ「シンデレラ」、またアンサンブル金沢と「リゴレット」にて共演している。オペラティックコンサート代官山、東京二期会サロンコンサート、「東京二期会 WEEK@コンサート」サントリーホール等に出演。韓国でもドイツ歌曲学会、世界音楽フェスティバル、オペラアリアの夕べ、MBC 放送等に出演している。東京二期会会員。HP/YouTube：李宗潤検索。



名古屋芸術大学ハルモニア合唱団

2019 年社会貢献に繋がる質の高い人材育成を目的として設立。メンバーは中部圏で活躍するプロ歌手で構成され、現在 31 名。少人数でありながら卓越した歌唱力と優れたアンサンブル能力により、類い稀な美しいハーモニーを創り出し、聴衆を魅了している。これまでに大学主催のオーケストラ定期演奏会に毎年出演。モーツァルト「戴冠ミサ K.317」「雀のミサ K.220」、ハイデン「ネルソンミサ」を好演。ミサ、オラトリオ等の宗教曲からオペラ、オペレッタ、ミュージカル、邦人作品の合唱曲まで幅広いレパートリーを熟す。
※本公演は、ハルモニア合唱団に加え学生選抜メンバーも加入した特別編成で演奏します。



名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団

本学教員及び東海地区のプロプレイヤーにより 2020 年に編成されたオーケストラ。小編成によるアンサンブルをモットーとし、パロックから現代曲まで柔軟に対応。特に小編成を生かした古典作品には、古楽器を加えるなど、他に類を見ない新しい試みを取り入れている。また優秀な学生をレジデントプレイヤーとしてオーケストラに参加させるなど、教育面にも力を注いでいる。